

“つながる”ことで続けていく、私たちの豊かな暮らし

地域同士がつながる仕組みをつくる

くにさき地域応援協議会“寄ろう会”の誕生

**互いに連携を深め、地域の問題を話し合い
住み良い地域づくりをを目指す**

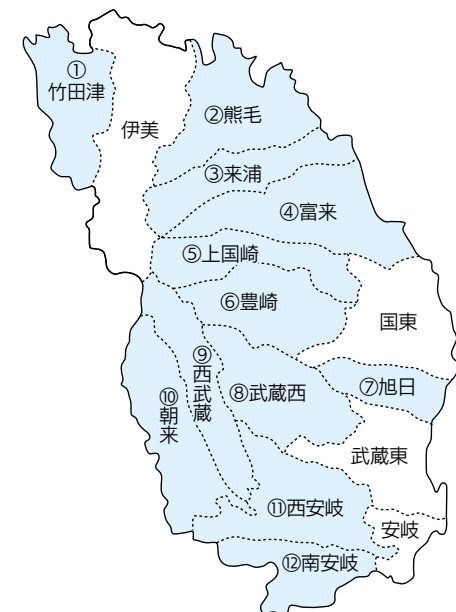
みんなで集まって、地域の問題を解決する方法について話し合い、住み良い地域をつくろう——。平成30年に、行政、社会福祉協議会、地域の団体などが参加し、地域活性化を考える場として「くにさき地域応援協議会」が誕生しました。

市内には、地域支え合い活動や、地域活性化に関する活動を行っている「地域づくり団体」が数多くあります。しかし、団



関係者の情報共有の場となっている“寄ろう会”

体間や関係機関とのつながりが弱いことが一つの課題となっていました。寄ろう会の誕生により、関係者の連携が深まり、各団体の活動がより活発になることが期待されています。



これまでに参加している
市内の地域づくり団体(12団体)

- | | |
|----------|------------|
| ①かもめ | ⑦あさひネット |
| ②大輪 | ⑧武溪の会 |
| ③来浦燦々協議会 | ⑨西武蔵ネット |
| ④文溪里の会 | ⑩朝来ネット |
| ⑤あらたに会 | ⑪にしあきネット |
| ⑥一村一心の会 | ⑫南安岐活性化協議会 |



公民館でのカフェ(あらたに会)



買い物支援(かもめ)

当初6団体の参加で始まった“寄ろう会”も、今では12団体が情報交換をするようになりました。各団体は、住民同士の支え合い活動や、地域活性化に関する活動など、地域の実情に合わせてさまざまな活動を行っています。



熊毛地区の地域支え合い活動団体「大輪(だいにん)」が開催した田植えイベント(令和3年6月13日)

